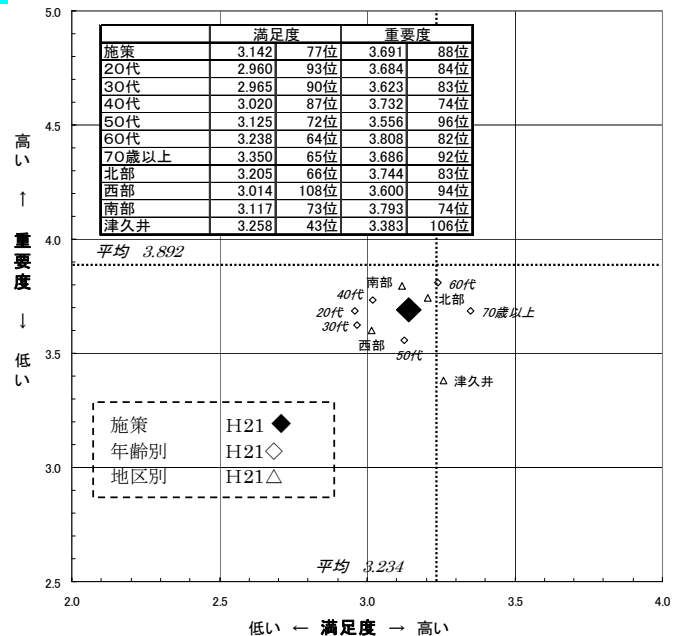


5 市民満足度調査結果(平成21年度実施分)

- この施策の満足度は3.142で全119施策の中で77番目。
- 重要度は3.691で88番目である。
- 改善要望度は-0.077で79番目である。

工業用地の保全と創出



6 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H20評価点	前回(H20)評価結果との比較分析 または優先順位の最も高い指標以外で評価した理由
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4 2 1	4 2 1	工業系地区計画の設定(田名清水原赤坂地区 約12ha)
効率性	最小の経費で最大限の効果を得られるよう、効率的に事業を実施している	4 2 1		
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 2 1	4 2 1	
合計		7 9		評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(9点以上) B(8点・7点・6点・5点) C(4点以下)
				1次評価 B

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

7 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	<ul style="list-style-type: none"> 工業系地区計画については、地権者合意に時間を要する。 工業用地継承制度については、工場用地の売却情報及び工業用地継承に対する地権者の理解を得ることが困難である。
解決策	<ul style="list-style-type: none"> 工業系地区計画については、丁寧に地権者へ説明し、理解を求める。 工業用地継承制度については、企業立地コーディネーター等の不動産業者からの情報収集に努めると共に地権者に対し工業用地継承について丁寧に説明し理解を求める。

8 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

評価基準に則り、効率性の評価を2点⇒4点とし、評価をB⇒Aとする。	2次評価
	A

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

9 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価
	A

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向